

第2回 本庁地区

川合市長と語り合うタウンミーティング

日時：平成21年4月22日（水）

午後6時30分～8時30分

場所：本庁舎7AB会議室

対象地区町字名

石原町 1 丁目、石原町 2 丁目、大手町、御成町、喜多町、久保町、郭町 1 丁目、郭町 2 丁目、幸町、三久保町、志多町、城下町、神明町、末広町 1 丁目、末広町 2 丁目、末広町 3 丁目、仲町、氷川町、松江町 1 丁目、松江町 2 丁目、宮下町 1 丁目、宮下町 2 丁目、宮元町、元町 1 丁目、元町 2 丁目、大字川越、大字寺井、大字松郷

参加者

1 性 別

男 性	71
女 性	18
無回答	3
合 計	92

2 年 齢 別

	20 歳未満	20 ~ 29 歳	30 ~ 39 歳	40 ~ 49 歳	50 ~ 59 歳	60 ~ 69 歳	70 歳以上	無回答	計
男 性	0	0	1	4	2	30	34	0	71
女 性	0	0	0	2	4	6	6	0	18
無回答	0	0	0	0	0	2	1	0	3
計	0	0	1	6	6	38	41	0	92

3 職 業 別

	学 生	会 社 員 公 務 員	自 営 業	主 婦	農 業	その他	無回答	計
男 性	0	6	17	0	6	41	1	71
女 性	0	0	0	12	0	6	0	18
無回答	0	0	2	0	1	0	0	3
計	0	6	19	12	7	47	1	92

出席者

市長、大野副市長、石川副市長、総合政策部長、総務部長、市民部長、教育総務部長

意見数

1 会場

発言者数... 19人

意見内容

分類	件数	内 容	頁
教育・文化	8	・市民体育館建設について ・公民館の運営について ・通学児童の防犯対策について ・シティカレッジについて ・山車蔵について ・児童相談所について ・サツマイモ資料館について ・学校に通えない子供に対する支援について	4 6 9 9 10 10 10 11
福祉	1	・手話通訳の派遣について	10
道路・交通	7	・一番街の一方通行について ・道路整備について、電線地中化について ・一番街の一方通行について ・一番街の歩行者天国について ・交差点改良、右折帯設置について ・三田城下線の街路樹について ・ベンチの設置について	4 4 5 7 9 11 11
環境・衛生	4	・環境推進員について ・ごみの減量化について ・新清掃センターの監視について ・下水道整備について	9 10 11 11
公園	1	・児童公園の設置について	4
災害	4	・災害時の避難場所について ・要援護者リストについて ・地域防災計画について ・障害者など弱者に対する防災支援について	5 5 8 10
観光	7	・観光バスの駐車場について ・観光客の動向について ・中心市街地活性化基本計画について ・郊外型駐車場について ・博物館方面への観光客の導線について ・川越まつりについて ・連続テレビ小説「つばさ」について	4 4 5 5 5 9 10
その他	5	・定額給付金について ・地域防犯について ・外国籍の子供に対する支援について ・織物市場の保存について ・川島町について	7 9 11 12 12
計	37		

2 ご意見用紙

時間の都合でご発言いただけなかった方につきましては、会場入り口に「ご意見用紙」を設置し投かんしていただきました。

分 類	件数	内 容	頁
教育・文化	1	・文化財の保護について	
道路・交通	2	・一番街の交通規制について ・街路樹について	
都 市 計 画	1	・建築物の高さ制限について	
観 光	2	・川越まつりの交通規制について ・観光ボランティアについて	
議会・選挙	1	・議員定数について	
そ の 他	2	・新庁舎について ・経費削減について	
計	9		

意見交換（要約）

《市民体育館建設、児童公園の設置、観光バスの駐車場》

意見 市民体育館は市民グランド脇に移転、あるいは拡張工事、その辺も考えていただけたらと思います。

児童相談所近辺に児童公園というのがほとんどないので、あそこを開放していただいて、子どもの遊び場所にできたらと考えております。

市役所の下に駐車場ができましたが、ここは児童の通学路になっています。子どもたちが立ち往生しているという現状があります。ここにバスをとめなければいけない理由はないと思うので、おろしたら郊外に駐車すればいいのではないかと思います。

有山教育総務部長 川越市のスポーツ振興審議会のほうから教育長あてにいただいた答申の中で、市民グランド等の近いところに利用者のことを考えて設置をしていただきたいということが記述してございます。その後、庁内の関係部長で構成します検討委員会、また課長等で構成します検討部会等で検討しております。議会等でも、昨年の9月議会に旧市民体育館の代替施設の早期建設に関する請願書が採択されております。それらを含めて今後検討させていただきます。

西川総合政策部長 保健所跡地の関係ですが、児童遊園などの利用も含め、これから十分協議をしながら、検討していければいいと思っています。

バスの関係ですが、地元のご協力によりまして北側の駐車場を整備させていただいております。その中で4台分のバス駐車場を設けてございます。児童の安全面なども十分配慮しながら対応してまいりたいと思います。

《観光客の動向、一番街の一方通行、道路整備、電線地中化》

意見 一番街の一方通行はいつごろ実施されますか。

「つばさ」が始まって観光客がふえております。人の動きがどのくらい増加しているか、商売柄、景気はどうか、川越市の景気まで触れたいと思います。

菓子屋横丁、養寿院門前からまいりまして寺町通り、あそこが大変きれいになってきております。蓮馨寺北参道をきれいにしていただければと思います。

仲町の通りを、電線の地中化と、それと歩道のほうの石張りをしていただきながら、一番街との連帯性をお願いしたいと思います。

川合市長 一番街の一方通行ですが、ことしの秋にデータを集めるための社会実験という形でやる予定です。ご指摘のように「つばさ」で観光客がふえているということで、まず、土日の歩行者天国などを考えてます。連休の3、4、5日は歩行者天国が実現する

ことになっています。いつごろから実現するのか、正直言って何とも言えないのですが、私の気持ちとしては、せめて月の半分ぐらいの土日は歩行者天国にしたいと考えています。一方通行については、実際に実現するのはもうちょっと先ということになるうかと思えます。

仲町通りの電線の地中化の問題については、今具体的な計画があるのかどうかも含めて後ほどご連絡したいと思います。

観光客がどのくらいふえているとか、売上がどのくらい伸びているかのデータというのはまだとっておりません。

《中心市街地活性化基本計画、一番街の一方通行、災害時の避難場所、要援護者リスト、郊外型駐車場、博物館方面への観光客の導線》

意見 川越市中心市街地活性化基本計画に「歩いて回遊したいまちづくり」とありますが、それはどのような方向に持っていくのですか。

一番街の交通に対してですが、大手町の通りも一方通行にして回しなさいと、十何年前から言っていたのですが、全然その見込みがない。北部地域の道路の問題については、一番街だけでなく市全体として考えてください。安全安心なまちづくりと言っているのですが、わかりやすく具体化するにはどうしていったらいいのか考えてください。

危機管理について、市にどこへ避難したらいいか聞きに行ったら、どこでもいいという答えだったんです。それで、郭町一丁目は川高に避難しますと出してあります。

また、お年寄りの名簿をつくったのですが、市のではそれを受け取っただけです。もう少しその辺を考えていただけたらと思います。

初雁公園についてです。トイレをつくれと言ってようやくあそこにできましたが、市役所の北側にも駐車場とトイレができましたので、博物館のほうに行く観光客がいなくなりました。バスのプール場所を東のほうへにとって、そこから無料で、行きだけでもバスで送り、帰りは歩いて帰るとかすれば博物館のほうも通るし本丸御殿にも行くし、そんなことをお願いしたいと思います。

司 会 貴重なご意見ありがとうございます。道路問題、観光問題につきましては、担当部長、本日欠席してございますけれども、ただいまの貴重なご意見につきましてはきちんと伝えさせていただきます。

川合市長 交通の安全安心の問題ですが、それはやっぱり具体化するには、先ほど言ったように歩行者天国であるとか、あるいは一方通行を何とか実現していかなければならないと考えています。

それから、避難場所の問題については、自治会にお任せするという合理性があるのか

どうか、その辺のところも踏まえて検討してみたいと思います。

バスの下車場所とトイレとの関係ですが、ここでバスをおりてもらって、バス自体はバイパスの東側に新しくつくった駐車場などにとめてもらうという考えですが、トイレについては、どうしても足りない場合や、場合によってはこの庁舎のトイレを観光客の人に開放しようかとか、そういう対応を検討中であります。

それと、博物館のほうに人が行かなくなってしまうのではないかという、その辺についてはご意見として承って、事実そういう傾向が出ているのであれば、バスをおりてもらう所をまた変えろとか、そういうことをしなければならないと思っております。

佐藤総務部長 避難場所というのは、身を守るための緊急避難的な場所ですが、地震というのはいつ起こるかわからないもので、必ずしも郭町一丁目は川越高校というような決め方は、我々としてはできないような状況がございます。ただし、自主的に郭町は原則的にそこにいた場合には川越高校に行くということを決めていただくことは、自主的な防災の意味からでもいいことだと思っております。

避難場所についてはインターネットなどで情報を出しています。また、地震ハザードマップの中に避難場所が全部載っております。これについては4月25日号の広報で皆さんにお知らせしまして、必要な方についてはお配りします。ぜひご活用いただきたいと思います。

要援護者の関係ですが、福祉部で要援護者リストというのを策定しております。今後どうやって活用するかについては、個人情報の問題もございますので、慎重に、また地元の方にもご協力をいただく必要があろうかと思っておりますので、これについても進めていきたいと考えております。

《公民館の運営》

意見 高齢者のマージャンクラブをやっています。公民館を使用していましたが、昨年の11月から貸し出しできなくなりました。マージャンクラブは公序良俗に反するからで、今まで使用を許可してきたというのは手違いですといわれました。どこが公序良俗に反するのかと聞きましたが正確な返事はありません。

有山教育総務部長 マージャンというのはやはりゲーム的な要素が強い。あと音の問題などさまざまあって、その辺で判断したのではないかと思います。

ただ、今までの説明過程の中で正確に話をしてない、または誤解を招くような判断をしたということについてはお詫び申し上げます。

川合市長 今まで認めておいたものを、ある時、認めなくなってしまった、その辺について合理性はあるのかと私は思っていますので、その辺について公民館の側の言い分も

聞かせてもらった上できちんとした対応をさせていただきます。

《定額給付金》

意見 川越市の本庁とか出先機関での受付は原則しないということになっています。これはやはりサービスという点ではおかしいのではないかと。一定期間は市が窓口を設け、訪問できない人は郵送でという方法をぜひ考えていただきたい。

確認資料は、何もコピーをとる必要はないでしょう。コピーは有料です。1階にあります有料コピーは全部10円です。民間へ行くと5円です。民間の一番安いところに合わせるべきではないかと思います。話の様子を聞きますと、窓口受付はしなくなりつつあるにもかかわらず、相談窓口があって、そこに来ると受け付けてコピーも市でとってくれている。これは公平という観点から言っておかしいのではないかなと思います。

西川総合政策部長 定額給付金につきましては、約14万通を郵送させていただきました。14万件の方が市役所や出張所にお越しいただくと混乱がございますので、原則郵送という形をお願いをしたところでございます。また、先に実施しているところ等を参考にいたしまして、相談の窓口を設けさせていただきました。そちらについては、来た方については相談だけではなく、その場で受け付け等を行ってございます。

コピーの関係でございますが、1階まで行かせることも失礼かということで、有料、無料の点で若干不明な点がございまして、コピーをさせていただいているところでございます。1階のコピー機の料金についてはよく調査させていただきまして、検討させていただければと思っております。

川合市長 受付方法については、既に郵送で対応してしまっている関係で、これから変えるというわけには残念ながらまいりません。

相談窓口へ行けばコピーしてくれるというのは、窓口の担当者が、なかなか10円いただきますよと言出しがたいというか、サービスのつもりなのかわかりませんが、極めて例外的ということでご了承をいただきたいと思います。

西川総合政策部長 確認資料の関係ですが、間違いがあるとお手元に届くのがおくれになってしまうという関係もございまして、ご面倒でも何らかの形で添付をしていただきまして、それを私どものほうで、もう一度チェックする形で手続をさせていただいたところでございます。

《一番街の一方通行》

意見 朝の何時から始めて何時に終わるという一方通行になるのか、ずっと一方通行になってしまうみたいな感じですがけれども、生活者の足というのをお考えいただいて決めていただけると大変ありがたいと思います。

鐘つき堂の通りは、土日、ほとんど歩行者天国状態になっています。高齢者の方たちにご協力いただいて交通指導をしていただくとかできないのか伺いたいと思います。

西川総合政策部長 過日、この近辺の方にアンケートをとらせていただきました。社会実験をするための参考資料として近隣の皆様が、どういうお考えなのかということを調査するためにさせていただいたところでございます。ご意見等をもとに社会実験を行い、地元の皆様方のご意見を拝聴しながら対応していく必要があると考えています。

鐘つき堂の関係でございますが、社会実験の中で、どういう形でやればご迷惑をおかけしないのかということも配慮する必要がありますので、そういう中で検討をさせていただければと思っております。

川合市長 現時点では一方通行について、例えば時間を区切ってやるのかとか、そういうようなこともまだ全く手についていないような状況であります。

連休中は私の記憶では 11 時から午後 4 時までを歩行者天国にしようという予定で、これから警察とかけ合っていく土日の歩行者天国についても、大体同じぐらいの時間帯をイメージとしては想定しております。一方通行についてはそういう意味では全く手がついてない状況であります。

《地域防災計画》

意見 先ほど防災について話がありましたけれども、市には防災計画というのはあるのかというふうなことをお聞きしたい。

ハザードマップを見ますと、この武蔵野台地の上にほとんどの住民が避難してくる。とても避難するようなスペースがありません。

また、避難した後、ある程度の状況に戻るまでどうしたらいいのかというのは、住民とすれば一番重要なことです。

観光客が、そういうことに遭遇した場合にどうするのか。そういうもろもろのことを総合的に考慮した計画というのがありましたらそれを提示していただきたい。

佐藤総務部長 この 3 月に今まであった防災計画を見直しまして、新たに医師会との連携であるとか、今までになかったものを盛り込みまして、地域防災計画をつくり直したところでございます。

基本的な情報提供は今でもやっておりますが、各自治会から要請があった場合には、防災の具体的な内容についての出前講座も既に実施しております。市民の方々、川越市、警察、消防署、医師会、関係機関の連携の中で役割分担をして、できるだけ被害が少なく済むように取り組んでまいりたいと思いますし、またわかりやすい情報を出していきたいと考えております。

《交差点改良、右折帯設置》

意見 松江町1丁目の交差点から大手町の境まで車が渋滞していますが、3台分ぐらいの右折帯があるだけでかなり解消はされると思います。

ただ右折帯をつけたからといっても歩道がなくなるのでは本末転倒なので、右折帯分だけでも拡幅してもらえればと思っています。

川合市長 いちのやさんの交差点と、それから教会があるところの丁字路の交差点とが渋滞の原因になっているということは承知しておりまして、何とか右折帯を設けられないかということを検討しております。

県と協議して、県の事業としてやってもらうか、あるいは市の予算でやっていくのか、そういう問題もありますが、前向きに考えておりますのでご了承ください。

《通学児童の防犯対策、環境推進員》

意見 当自治会では今成小安全下校奉仕会というものを立ち上げまして、安全安心な下校をするために見守っております。

市に防犯上の報告が3月にありますが、ほかの地区はどのようなことをやっているのかということを知りたいと思っています。

環境推進員を、当自治会では5名やっているのですが、それも報告をしております。その報告についても一表にしたものがあればと思います。

清水市民部長 防犯については安全安心生活課が担当してございます。できるだけ情報提供を、広く周知させることで検討していきたいと思っています。

《シティカレッジ》

意見 シティカレッジに申し込んでいます。低額で大学の先生お話が聞けて、質問もできてという満足度もあります。それも、大学準備機構がなくなって生涯学習のほうへ併合されたと聞きましたが、それによって少しダウンするとすれば寂しいです。

川合市長 シティカレッジの点につきましては、市立大学構想をやめるということを決めた関係で、担当部署を生涯学習課のほうにくっつけただけでありまして、シティカレッジをやめてしまうとかは考えておりません。

《川越まつり》

意見 お祭りに関する必要経費に相当違いがあると思いますので、市の補助金もそれなりに出していただきたい。仲町の場合、ローテーションから外れても市の要望で出したことも二、三ございます。そういうことがこれからはなるべくないように。

また、とびの問題もありまして、お囃子だとか、そういう伝承だけではなく、職方のほうの伝承も必要です。そういうことを加味いたしまして、山車保有町内の代表の方々

も、今まで以上に煮詰めていただきたいと私は思います。

川合市長 ご意見として承ります。

《手話通訳の派遣、障害者など弱者に対する防災支援》

意見 手話通訳者の派遣というものがあるのですが、有料化されるのではないかという危惧を持っています。ぜひ無料で継続していただきたいと思います。

防災のお話が出ておりますが、福祉的な避難所をぜひ設置して、避難できる場所を確保していただきたい。要援護者名簿に関しては、本人に対して通知をされた上でリストの活用ということになるのだと思いますが、私たちが取り残されることのないようなご配慮をいただきたいと思います。

川合市長 障害者の方に対する配慮は十分していきたいというふうに考えます。

派遣の手話通訳は特に今有料化するとか、そういうことは考えておりません。

佐藤総務部長 この件につきましては、防災の担当課と、それから福祉の部署との連携の中で、きめ細かい情報提供をする必要があると考えております。

《山車蔵》

意見 山車蔵が大変老朽化しているような感じを受けますが、郭町の3台の文化財の山車が入っている倉庫に関しましてどのように考えていますか。

有山教育総務部長 空調関係の問題とか湿度の関係、全体の施設のことも、環境がよくないというお話は聞いていますが、まだ具体的な次のステップができておりません。今いただいたご意見をもとに、文化財保護課と調整してみたいと思っています。

《児童相談所、連続テレビ小説「つばさ」、サツマイモ資料館、ごみの減量化》

意見 中核市になれば児童相談所をつくることもできます。そういう場所を早急につくってあげなければいけないということを感じています。子どもの相談を気軽に受けられるようなシステムづくりを早急につくってほしいです。

友人にテレビの中のせりふ「おい、イモ」をどう思うかということを言われました。川越のイメージがダウンしてはいけないという気がします。

サツマイモの資料館をつくった方が資料館を閉じましたが、貴重な資料が恐らく博物館で眠っているのではないか。そういう貴重な資料を生かさないともったいないことだと私は思っています。

いわゆる迷惑施設という新清掃センターが私どものほうにできます。ごみ問題に町中の人も真剣に取り組んでいていただきたい。そして地元の人たちは本当に犠牲を払って受け入れることを許可したわけですから、そういう人の思いもぜひ知っていただきたい。

石川副市長 児童相談所につきましては、中核市の場合には設置することができるという規定になっております。幸い川越には県の児童相談所がございますが、地元の皆様方がそういった子どもたちの心の悩みを聞いてあげる、これだけでも大きな支援になるのかと思っております。

市のほうでは教育相談や市民相談も受けておりますが、こういった面の拡充もしていく必要もあるかと思えます。子どもに対するケアも大事ですし、親の学問への支援ということも大事かと思っております。貴重な意見を聞かせていただきましたので、またいろいろ検討していきたいと思えます。

川合市長 「つばさ」に出てくるせりふの件ですが、NHKに私が言うべきものなのかどうかということを常々考えているのですが、そういうことを感じている方は、ダイレクトにNHKのほうに言っていただいた方がいいと思えます。

そういう意見がいっぱい行けばNHKだって考えると思えます。思っていることをNHKに直接伝えていただけたらと思えます。

有山教育総務部長 昨年4月以降、サツマイモ資料館のほうから貴重な資料を預かりました。資料の展示を常設展でやっていきたいということで、博物館から聞いております。

《三田城下橋線の街路樹》

意見 車が走るのには都合がいいけれども、街路樹がありませんので植えてもらって、憩いのある名前をつけた道にしたらいいいのではないかと思います。

年寄りが腰かけるところがないので、歩道の所々に腰かけられるようなものを、腰かけを置いていただきたいと思います。

司 会 ただいまのご意見につきましては、貴重なご意見でございますので、所管のほうに申し伝えまして承っておきたいと存じます。

《外国籍の子供に対する支援》

意見 親が日本に来るとき一緒に連れて来られた子どもたち、外国籍の女性でお子さんのいる方と結婚する日本人男性の方、そういう人たちが、例えば15歳過ぎると中学校に一切入れられません。ぜひそういう点もご配慮いただきたいと思います。

川合市長 就学年齢を過ぎた子どもたちも小学校とか中学校に入れてほしいという、そういうご意見ですね。

《学校に通えない子供に対する支援、新清掃センターの監視、下水道整備》

意見 病弱の子どもが就学できない。ぜひ病弱養護だけではなくていろんな子どもの行き場をしっかりとつくってあげてほしいと思えます。

清掃センターですが、90メートルの煙突が立つんですけれども、この煙突が立つと

環境がどう変わるかしっかり監視してほしいと思います。

すぐそばになぐわし公園をつくるけれども、その公園さえお金がかかり過ぎるんじゃないか。毎日利用するものである本下水を整備して生活をレベルアップしてほしいなと思うんです。

川合市長 ご要望として承らせていただきます。

《織物市場の保存》

意見 織物市場を一刻も早く復元、それから活用ができるようにしていただきたいという強い希望を持っております。保存活用、再生をお願いします。

石川副市長 お話の織物市場の関係については大きな課題だということで引き継ぎを受けております。現場も拝見させていただいて、財政状況なども勘案しながらできるだけ早く手がつけられるように努力してまいりたいと思います。

《川島町》

意見 選挙のときに川島町の町会議員さんが大勢お見えになりましたね。

応援に来たということは、その裏に何かあるわけですね。そのことについて市長さんのお考えをお聞かせいただければと思います。

川合市長 川島町の町議会の中に、川越市との合併を推進する会とか何とか、そういう趣旨の会がございまして、あいさつに市長室まで来ていただいたことがありました。そのときは具体的な話はもちろん出ませんけれども、そういう意向であるということは言外に伝わってきております。ただ、一方、町長さんは、違うようなお考えをお持ちであるかのように私は受けとめています。

合併問題についてはきちんと検討して、合併する利益があるのかどうか、利益と不利益とどちらが大きいのか、市民の皆様のご意見がどういう方向であるのか、順次検討しながら結論を出していきたいと考えております。ただ、正直なところ、まだほとんど手がついておりません。これからというところでございます。

ご意見用紙に対する見解

- 新庁舎は、なぐわし公園の建設をやめて、その土地に建設すれば良いと思います。
光熱費は新清掃センターで賄えます。

【見解】なぐわし公園につきましては、第三次川越市総合計画において、子どもから高齢者までが利用できるレクリエーションの場として、余熱利用施設と多目的グラウンドなどを一体的に整備することと位置付けられておりますので、今後も引き続き効率的に推進してまいります。

なお、市庁舎の問題につきましては市民の皆様や議会のご意見を十分に伺いながら、検討してまいります。

- 一番街の交通規制検討委員会のメンバーに、一番街を通過して駅まで通っている人も入れてください。

【見解】本検討委員会では、増加する観光客等により歩行者や自動車、自転車が錯綜する一番街通りにおける安全な交通空間の確保を図るため、他の周辺道路に及ぼす影響も踏まえて歩行者天国や一方通行といった交通規制も視野に入れた有効な方策を検討しているところです。

検討委員会のメンバーは、市、学識者、地域住民代表及び埼玉県警察本部等で構成されておりますが、その中には周辺自治会代表として一番街通りの北部に位置する自治会の代表や路線バス事業者として東武バスウエスト㈱やイーグルバス㈱も参加しており、バス利用者や、一番街を通過して駅まで通っている方達の立場のご意見もお伺いできるものと考えております。

現在のところ、検討委員会のメンバーとして特に一番街を通過して駅まで通っている人を追加する予定はありませんが、検討委員会における検討状況や取り組み等について情報提供を行い、広く周知を図ると共に市民意見箱やタウンミーティング等で頂いたご意見も参考として、検討を行っていきたいと考えております。また、今年度秋には交通対策の社会実験を行い、周辺道路への影響や効果的な施策、誘導の方策について検証を行い、皆様のご意見を聞きながら実施に向けて検討を進めていきたいと考えております。

- 不要な土地の購入など、税金の無駄遣いをしないでください。（鏡山酒造跡地、織物市場跡地、仲町通り一部、一番街通り一部等）

【見解】鏡山酒造跡地については、本市中心市街地の北部（歴史的・文化的地域）と南部（中心商業地域）の中間部分がにぎわいに欠ける地域であり、そこに位置する酒蔵を活用し、市民や観光客などの来街者が憩える新たなにぎわいの拠点として整備するため取得したものです。

旧川越織物市場については、明治後期に建築され、当時の姿を現在に残す全国的にも希少価値の高い建物であり、その価値や立地している位置の特性を活用し、歴史的・文化的地区の魅力や回遊性の向上を図るために取得したものです。

仲町公共用地については、多くの観光客が訪れる蔵造りの町並み（一番街）沿いに位置することから、観光振興への活用を主な目的として取得したものです。

旧笠間家住宅については、仲町公共用地に隣接し、蔵造りの町並み（一番街）と大正浪漫夢通りの結節点に位置しています。また、建造物に歴史的価値が認められたことから、観光振興への保存・活用を主な目的として取得したものです。

これらのように、「歴史」や「文化」は、本市の中心市街地の特性の１つであり、また、川越市を象徴する「まちの顔」の１つであると考えています。そのため、例示のあった土地については、まちの魅力をさらに高め、次の世代・時代に残し、繋いでいくために必要なものについて取得したものです。

- 川越まつりの時は、駅周辺だけでなく、氷川神社の方にも人が流れるように、昨年同様の交通規制をしてください。

【見解】今年の川越まつりにつきましては、ご意見のとおり NHK 連続テレビ小説「つばさ」放送の効果もあり、例年以上の多くの観光客が訪れるものと考えておりますので、山車関係者並びに観光客の安全を第一に考えて実施していきたいと考えております。今年度の交通規制につきましては、昨年度の交通規制をもとにして、山車の運行状況や観光客の増加予想も加味し、川越警察署と協議をしていきたいと考えております。

- 市民観光ボランティアを設置したらいかがでしょうか。

【見解】本市を訪れる観光客の増加とともに、観光客に道案内などを行う「観光ボランティア」は、「おもてなし」の観点からも重要であると考えておりますが、ボランティア（団体）の育成や実施方法など課題もありますので、今後検討してまいります。

- 伝建地区以外にも旧市街地は建築物の高さ制限をすべきです。

【見解】良好な町並みを形成している市街地において、高層建築物が無秩序に建築され

た場合、周辺地区に及ぼす影響は多大であると危惧しております。このため、快適な住環境や優れた景観の保全を図るためには、建築物の高さを制限するなど、その地域に相応しいルールを設けることが必要であると考えております。

今後は、市民の皆さまのご意見をお聞きしながら、さらに検討を重ねてまいりたいと考えております。

なお、伝統的建造物群保存地区を包括する旧市街地の約 49ha につきましては、平成 16 年 12 月より、川越市都市景観条例に基づき、「川越十カ町地区都市景観形成地域」として指定し、地域の皆様と協働で作成した地域景観形成基準に沿って、景観形成が行われております。伝建地区周辺の一部の範囲については地域景観形成基準において、「建築物の高さは『時の鐘』の高さ(16 メートル)を超えないようにする」という基準が設けられています。

□ 三田城下橋線に街路樹を設置してください。

【見解】三田城下橋線は、昭和 11 年 5 月 19 日に都市計画決定され、昭和 46 年 3 月 26 日最終変更された都市計画道路です。国道 254 号から郭町交差点までの区間 394m(第一工区)が、平成 17 年に供用開始され、郭町交差点から市役所前交差点までの区間 336m(第二工区)が、平成 21 年 2 月 5 日に供用されました。道路構成は幅員 16m(車道 9m、歩道 3.5m×2)となっております。

工事にかかる地元懇談会を 2 回開催した中で、歩道に植樹をして欲しいとの強い要望がありましたが、歩道内には水道・ガス・下水・電力・通信管などが隙間なく埋設されており、道路構造令などから見ても植樹するスペースが確保できないのが現状です。そのため、公用車駐車場の一部に植栽やベンチを設置し、道路用地残地部分についても、出来る限り植栽を行うことでご理解をいただいた経緯がございます。

このようなことから整備済みの歩道内にはこれ以上植栽を行うことはできません。ご理解を賜りたいと考えております。

□ 文化財保護に力を入れてください。文化財審議委員会に一度却下されると、未来永劫その機会がなくなるようでは保護できません。

【見解】ご意見は、市指定文化財として候補にあがった物件が、文化財保護審議会で一度指定の価値がないと判断された場合、永久に指定候補にあげられなくなるのは、あるべき文化財の保護ができないというご指摘と拝察いたします。

川越市文化財保護条例第 5 条第 1 項では、「教育委員会は、市の区域に所在する文

化財のうち市にとって特に重要なものを（中略）指定することができる。」とし、同条第４項で「第１項の規定による指定（中略）は、あらかじめ、審議会に諮問しなければならない。」とされています。よって、文化財指定につきましては、審議会の建議が必要となっております。

しかし、文化財の価値は、ご指摘の通り時間の経過とともに、より増してくる可能性があり、また価値判断もその時々諸状況によって変化する可能性もありますので、ある時点で指定に値する価値に至っていないと判断された場合でも、未来永劫指定文化財の候補にあげられないということは、基本的にはないと考えています。

つきましては、かつて指定に至らなかった物件につきましても、いずれ機会を見まして、指定文化財候補として審議会に諮らせていただくことは、今後十分にあり得るといえます。

□ 議員定数を削減してください。

【見解】議員定数条例の発案権は、市長、議員ともにありますが、議員定数など議会内部のことにつきましては、議会で検討していただくことが望ましいと考えております。